

製品名: WRN ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86692**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:163 kDa; Observed MW:200 kDa

抗原情報

遺伝子名	WRN
別名	RECQ3; RECQL2; RECQL3; Werner's syndrome helicase WRN; DNA helicase, RecQ-like type 3; RecQ protein-like 2; Werner syndrome protein
遺伝子 ID	7486
SwissProt ID	Q14191
免疫原	ヒト WRN の合成ペプチド

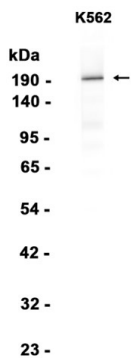
背景

この遺伝子は、DNA ヘリカーゼタンパク質の RecQ サブファミリーに属するタンパク質をコードしています。コードされている核タンパク質はゲノム安定性の維持に重要であり、DNA 修復、複製、転写、テロメア維持に関与しています。このタンパク質は、N 末端の 3'-5' エキソヌクレアーゼドメイン、中央領域に ATP 依存性ヘリカーゼドメインと RQC (RecQ ヘリカーゼ保存領域) ドメイン、C 末端に HRDC (ヘリカーゼ RNase D C 末端) ドメインと核局在シグナルを含んでいます。この遺伝子の欠陥は、老化の加速と特定の癌のリスク上昇を特徴とする常染色体劣性疾患であるウェルナー症候群の原因です。[RefSeq 提供、2017 年 8 月]

研究分野

-

画像データ



WRN ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して K562 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。